

誠に申し訳ございませんが、以下の箇所の訂正をお願い申し上げます。

◇必須問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
48	関連問題 3	解答	○	×
98	関連問題	解答	3	5

◇理論問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
202	問 134	解説 1 右グラフ	右グラフの下タイトル 確定的影響 (がん・白血病・遺伝など)	確率的影響 (がん・白血病・遺伝など)
		解説 3	○ : 透過線量は、～	○ : 等価線量は、～
204	問 135	解説 3	フロン類には、H を有さない特定フロン (クロロフルオロカーボン (CFC)) と、H を有する代替フロン (ハイドロクロロフルオロカーボン (HCFC))、ハイドロフルオロカーボン (HFC) がある。代替フロンの $\text{CHClF}_2$ (A) は H を有することにより特定フロンの $\text{CCl}_2\text{F}_2$ (B) よりも安定性が低く、対流圏で分解されやすい。	フロン類には、特定フロン (クロロフルオロカーボン (CFC)、 <b>ハイドロクロロフルオロカーボン (HCFC)</b> ) と <b>代替フロン</b> (ハイドロフルオロカーボン (HFC)) がある。 $\text{CHClF}_2$ (A) は H を有することにより $\text{CCl}_2\text{F}_2$ (B) よりも安定性が低く、対流圏で分解されやすい。
	関連問題	問題 5 解説 2 行目	水素原子を含む代替フロンの $\text{CHClF}_2$ は	水素原子を含む $\text{CHClF}_2$ は
		問題 6 解説	代替フロンのハイドロクロロフルオロカーボン (HCFC) は、対流圏で分解されやすくオゾン層が存在する成層圏まで到達しにくいいため、 <b>特定フロンの</b> クロロフルオロカーボン	ハイドロクロロフルオロカーボン (HCFC) は、対流圏で分解されやすくオゾン層が存在する成層圏まで到達しにくいいため、クロロフルオロカーボン
273	問 171	解説 9、10 行目	$Vd = \frac{Div}{C_0} = \frac{1000(\text{mg})}{10(\mu\text{g} / \text{mL})}$ $= \frac{1000(\text{mg})}{10(\text{mg} / \text{L})} = 100(\text{L})$	$Vd = \frac{Div}{C_0} = \frac{1000(\text{mg})}{100(\mu\text{g} / \text{mL})}$ $= \frac{1000(\text{mg})}{100(\text{mg} / \text{L})} = 10(\text{L})$

◇実践問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
538	Exercise	解答 2	同病異治	異病同治
		解答 3	異病同治	同病異治